

## 社会人大学院「丸亀創生塾新明倫館」について

### 1. 目的

本市では、昨年 10 月に人口減少・少子高齢化に対応するための基本的施策の方向性をまとめた「丸亀市未来を築く総合戦略」を策定し、地方創生へ向けた施策を進めていくこととしている。

そこで、丸亀において創業や起業、社会貢献などを行いたいという地方創生の担い手となるリーダーを発掘・育成することを目的に社会人大学院を設立することとする。

### 2. 概要

- (1) 名称：丸亀創生塾 新明倫館
- (2) 期間：1 年間
- (3) 応募資格：年齢、性別、職業、学歴は不問。丸亀で地域活性化活動に従事できることとする。
- (4) 募集人員：20 名（28 年度は満員）
- (5) 場所：丸亀市通町 52-2 今江ビル 2F
- (6) 学費：年間 12 万円

### 3. 運営主体

NPO 法人 丸亀創生塾新明倫館（理事長 田中伸司）

### 4. コース

受講生の志向に応じ、4 つのコースを用意している。

- (1) 丸亀活性化コース  
市に対して政策提言を行い、中心となって実現していく意思のある人材
- (2) 起業コース  
丸亀市で起業し、自分の夢の実現に挑戦する熱意のある人材
- (3) NPO 設立コース  
NPO 法人を設立し、社会活動を通じて丸亀に貢献しようという意欲のある人材
- (4) 地方行政コース  
地方自治や行政に関わり、地方創生に取り組む誠意ある人材

## 5. 教員

### (1) 専任教授

新明倫館の講義は、カリキュラムプロデューサーと基幹科目の講師を行う専任教授と地元在住または丸亀と縁のある各分野の専門家である客員教授で行う。専任教授は下記の3名が担当する

氏名	実績
平川 淳 (59)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 日本工業大学大学院教授、ベンチャー起業支援、標準化、営業ツールについて指導</li> <li>➤ 香川短期大学客員教授、企業論担当</li> <li>➤ (株) 経営政策研究所代表取締役</li> <li>➤ サービス付き高齢者住宅「ケアビレッジスマイル」代表</li> <li>➤ NPO 法人まちづくり喜多方にて、中小企業庁「創業支援事業」創業支援セミナーの講師</li> <li>➤ NPO 法人さきがけチャレンジ塾にて、一人親世帯の子供向けに体験学習を指導</li> <li>➤ 東京都及び外郭団体にて人事制度を中心にコンサルティング実施</li> <li>➤ 150社以上の企業に対してコンサルティングを実施</li> </ul>
石倉 充 (57)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ (株) 成長支援教育総合研究所 代表</li> <li>➤ 元日本工業大学客員教授</li> <li>➤ ミナト製菓経営計画室長</li> <li>➤ 富士銀行、みずほ銀行にて支店長</li> <li>➤ 中小企業基盤整備機構にて東京工業大学ベンチャープラザ館長</li> <li>➤ 国際公認投資アナリスト、中小企業診断士、FR1 級技能士</li> </ul>
黒澤 正一 (54)	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 早稲田大学理工学術院客員上級研究員、研究院客員教授</li> <li>➤ 元・京都精華大学教授。2002年に文科省・特色GP採択「環境マネジメント・コース」のプロデューサー、2003年にISO14001審査員フォーマルトレーニングコースのプロデューサー</li> <li>➤ 元・早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授。環境リーダー養成コースのプロデューサー</li> <li>➤ NPO 法人まちづくり喜多方にて、中小企業庁「創業支援事業」創業支援セミナーのカリキュラムプロデューサー</li> </ul>

## (2) 客員教授

新明倫館は地域密着の社会人大学院として、地元にいる専門家の活用を図る。丸亀に在住もしくは縁のある人を各分野の専門家を客員教授として招聘する。客員教授には、講義または、座談会形式で学生との交流を深めてもらい、地元に特化したテーマについてより踏み込んだ議論が出来るようにする。また、県外からも専門家を招聘して見識を広める。

### ※候補者

#### (地元客員教授)

- ・ 地元企業経営者
- ・ NPO団体代表
- ・ 芸術家
- ・ 医療法人代表
- ・ 学校法人経営者 など

#### (県外客員教授)

- ・ 大学教授
- ・ まちづくり会社代表
- ・ ジャーナリスト
- ・ 企業経営者 など

## 6. カリキュラム

### (1) カリキュラム概要

#### 科目①・・・『地域課題分析（四国・瀬戸内・丸亀学）』（12回、必修2）

- 丸亀市、(香川県)、瀬戸内、四国が直面する具体的な地域課題を取り上げる。

#### 科目②・・・『自由研究・卒論計画』（必修2）

- 『地域課題分析』を踏まえ、テーマと場所を選択し、卒論の計画書を執筆する。

#### 科目③・・・『創業実践』（16回、必修2）

- 構想、企画、準備、試行、創業、黒字化へと進展させるための自力を鍛える。
- 組織とマネジメント関連の実践例を盛り込む。

#### 科目④・・・『社会貢献型ビジネス』（16回、必修2）

- NPO志向の学生に選択させる。
- 1次産業6次化、観光振興、スポーツ・芸術アプリケーション
- スポーツ・マネジメントと地域振興
- エネルギー自立と環境

#### 科目⑤・・・『地方行政活性化実践』（16回、必修2）

- 地方自治および行政志向の学生に選択させる。
- 地方創生「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のツール化と有効活用
- 福島県矢祭町など自治の本質を検証する。

(2) 講義スケジュール

①講義時間帯

月曜～金曜 18:30～20:30  
土曜 9:30～12:40 (2 コマ)

②年間スケジュール

4月～7月	8月～3月
サロンゲスト交流 (客員教授) 講義 (科目①～⑤)	インターンシップ フィールドワーク 卒論制作 (ゼミ形式)

③週間スケジュール

(1)4月～7月

月	火	水	木	金	土	日
← サロンゲスト交流 (客員教授) →				← 講義 →		休

(2)8月～3月

月	火	水	木	金	土	日
← フィールドワーク・インターンシップ 卒論制作 (ゼミ) →						休

※新明倫館は社会人向け講座であるため、一定の必修コマ数は設けるが、基本的には選択制の受講となる

※サロンゲスト交流については、オープンキャンパス形式とし、受講生以外の聴講も可とする